

懇談会

みんなで話そう考えよう



メディア・リテラシーと多文化共生 地域コミュニティ実践の可能性

情報があふれかえる暮らしのなかで、メディアとはなにか、それとどう向き合えばよいかについて考える講演会です。

メディア・リテラシーと聞くと、情報を批判的に読み解く力や、パソコンを正しく操作するスキルなどを思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。けれども情報技術が生活の隅々にまで行き渡っている今、それだけでメディアと私たちの関係性を理解することが本当にできるのでしょうか。この講演では、より積極的にメディアや情報技術に関わる実践的なメディア・リテラシーのあり方について、多文化共生の視点から考えます。

前半に講演を、後半ではグループディスカッションを予定しています。講演では、地域コミュニティや大学での具体的な実践例もお話頂きます。情報技術を活用したり、メディアをつくるのが、さまざまな背景や文化、意見をもった人たちのコミュニケーションにつながる可能性について、みなさんと一緒に考えたいと思います。

講師 鳥海 希世子さん(東京大学特任助教)

日時 2020年1月18日(土)14:00~16:00

場所 本多公民館 講座室

参加費 300円

定員 40名

申込み 12月18日(水)~定員になり次第受付終了。氏名、住所、電話番号を下記まで



◆講師紹介

1981年 東京生まれ。専門はメディア論。コミュニティ・メディアに関する歴史思想的、実践的な研究をおこなう。2013年に博士号(学際情報学)取得。ロンドン大学客員フェローなどを経て、2017年より現職。

国分寺市国際協会 〒185-0034 国分寺市光町 1-46-8 ひかりプラザ 1F

☎ 042-505-6132 FAX 042-505-6138

✉ E-mail: info.1991kia@gmail.com ◆HP: <https://www.1991kia.jp>